

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 25 年 12 月 5 日 (2013.12.5)

【公開番号】特開 2012-124753 (P2012-124753A)

【公開日】平成 24 年 6 月 28 日 (2012.6.28)

【年通号数】公開・登録公報 2012-025

【出願番号】特願 2010-274580 (P2010-274580)

【国際特許分類】

H 0 4 M 3/56 (2006.01)

G 0 6 Q 50/10 (2012.01)

G 0 6 Q 10/10 (2012.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 3/56 Z

G 0 6 F 17/60 1 3 2

G 0 6 F 17/60 5 1 4

G 0 6 F 13/00 3 5 3 C

H 0 4 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 10 月 18 日 (2013.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報処理装置であって、

ネットワーク上のサーバ装置及び他の情報処理装置と通信する通信部と、

所定の無線通信範囲内で、当該情報処理装置を識別する第 1 の識別情報を含む第 1 のメッセージをブロードキャストするとともに、前記他の情報処理装置からブロードキャストされた、当該他の情報処理装置を識別する第 2 の識別情報を含む第 2 のメッセージを受信し、

前記受信された第 2 のメッセージを基に、前記第 1 の識別情報及び前記第 2 の識別情報を含み、前記他の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第 3 のメッセージを前記サーバ装置へ送信し、

前記グループへの参加を要求する第 4 のメッセージを前記他の情報処理装置へ送信し

、

前記送信された第 4 のメッセージに応答して前記他の情報処理装置から前記サーバ装置へ送信された、前記グループへの参加を要求する第 5 のメッセージに応答して前記サーバ装置から送信された、前記グループの生成完了を通知する通知情報を受信する

ように前記通信部を制御する制御部と

を具備する情報処理装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の情報処理装置であって、

前記制御部は、当該情報処理装置の識別情報と、前記第 1 のメッセージがブロードキャストされる日時のタイムスタンプ情報とを組み合わせる前記第 1 の識別情報を生成する

情報処理装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の情報処理装置であって、

前記制御部は、前記第 3 のメッセージが前記サーバ装置に受信されてから、前記他の情報処理装置からの前記第 5 のメッセージに前記サーバ装置が応答するまでの制限時間を設定可能である

情報処理装置。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の情報処理装置であって、

前記制御部は、前記設定された制限時間を延長し、または、前記設定時間の経過後に新たな制限時間を設定するための第 6 のメッセージを前記サーバ装置へ送信するように前記通信部を制御する

情報処理装置。

【請求項 5】

第 1 の情報処理装置及び第 2 の情報処理装置と通信する通信部と、

前記第 1 の情報処理装置から、当該第 1 の情報処理装置を識別する第 1 の識別情報と、前記第 2 の情報処理装置を識別する第 2 の識別情報とを含み、当該第 1 の情報処理装置と当該第 2 の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第 1 のメッセージを受信し、

前記第 2 の情報処理装置から、前記グループへの参加を要求する第 2 のメッセージを受信し、

前記第 1 の情報処理装置及び前記第 2 の情報処理装置へ、前記グループの生成完了を通知する通知情報を送信する

ように前記通信部を制御する制御部と

を具備するサーバ装置。

【請求項 6】

第 1 の情報処理装置と、第 2 の情報処理装置と、サーバ装置とを具備するグループ生成システムであって、

前記第 1 の情報処理装置は、

前記サーバ装置及び前記第 2 の情報処理装置と通信する第 1 の通信部と、

所定の無線通信範囲内で、当該第 1 の情報処理装置を識別する第 1 の識別情報を含む第 1 のメッセージをブロードキャストするとともに、前記第 2 の情報処理装置からブロードキャストされた、当該第 2 の情報処理装置を識別する第 2 の識別情報を含む第 2 のメッセージを受信し、

前記受信された第 2 のメッセージを基に、前記第 1 の識別情報及び前記第 2 の識別情報を含み、前記他の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第 3 のメッセージを前記サーバ装置へ送信し、

前記グループへの参加を要求する第 4 のメッセージを前記第 2 の情報処理装置へ送信し、

前記送信された第 4 のメッセージに応答して前記第 2 の情報処理装置から前記サーバ装置へ送信された、前記グループへの参加を要求する第 5 のメッセージに応答して前記サーバ装置から送信された、前記グループの生成完了を通知する通知情報を受信する

ように前記第 1 の通信部を制御する第 1 の制御部とを有し、

前記第 2 の情報処理装置は、

前記サーバ装置及び前記第 1 の情報処理装置と通信する第 2 の通信部と、

前記無線通信範囲内で、前記第 1 のメッセージを受信するとともに、前記第 2 のメッセージをブロードキャストし、

前記第 1 の情報処理装置から前記第 4 のメッセージを受信し、

前記第 4 のメッセージに応答して前記サーバ装置へ前記第 5 のメッセージを送信し、

、

前記サーバ装置から前記通知情報を受信する
ように前記第２の通信部を制御する第２の制御部とを有し、
前記サーバ装置は、
前記第１の情報処理装置及び前記第２の情報処理装置と通信する第３の通信部と、
前記第１の情報処理装置から前記第３のメッセージを受信し、
前記第２の情報処理装置から前記第５のメッセージを受信し、
前記第１の情報処理装置及び前記第２の情報処理装置へ前記通知情報を送信する
ように前記第３の通信部を制御する第３の制御部とを有する
グループ生成システム。

【請求項 ７】

情報処理装置におけるグループ生成方法であって、
所定の無線通信範囲内で、当該情報処理装置を識別する第１の識別情報を含む第１のメッセージをブロードキャストするとともに、前記他の情報処理装置からブロードキャストされた、当該他の情報処理装置を識別する第２の識別情報を含む第２のメッセージを受信し、
前記受信された第２のメッセージを基に、前記第１の識別情報及び前記第２の識別情報を含み、前記他の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第３のメッセージをサーバ装置へ送信し、
前記グループへの参加を要求する第４のメッセージを前記他の情報処理装置へ送信し、
前記送信された第４のメッセージに応答して前記他の情報処理装置から前記サーバ装置へ送信された、前記グループへの参加を要求する第５のメッセージに応答して前記サーバ装置から送信された、前記グループの生成完了を通知する通知情報を受信する
グループ生成方法。

【請求項 ８】

情報処理装置に、
所定の無線通信範囲内で、当該情報処理装置を識別する第１の識別情報を含む第１のメッセージをブロードキャストするとともに、前記他の情報処理装置からブロードキャストされた、当該他の情報処理装置を識別する第２の識別情報を含む第２のメッセージを受信するステップと、
前記受信された第２のメッセージを基に、前記第１の識別情報及び前記第２の識別情報を含み、前記他の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第３のメッセージをサーバ装置へ送信するステップと、
前記グループへの参加を要求する第４のメッセージを前記他の情報処理装置へ送信するステップと、
前記送信された第４のメッセージに応答して前記他の情報処理装置から前記サーバ装置へ送信された、前記グループへの参加を要求する第５のメッセージに応答して前記サーバ装置から送信された、前記グループの生成完了を通知する通知情報を受信するステップと
を実行させるプログラム。

【手続補正 ２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００２３】

本発明のまた別の形態に係るグループ生成方法は、情報処理装置におけるグループ生成方法である。当該グループ生成方法は、所定の無線通信範囲内で、当該情報処理装置を識別する第１の識別情報を含む第１のメッセージをブロードキャストするとともに、上記他の情報処理装置からブロードキャストされた、当該他の情報処理装置を識別する第２の識別情報を含む第２のメッセージを受信することを含む。上記受信された第２のメッセージを基に、上記第１の識別情報及び上記第２の識別情報を含み、上記他の情報処理装置との

間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第3のメッセージがサーバ装置へ送信される。さらに、上記グループへの参加を要求する第4のメッセージが上記他の情報処理装置へ送信され、上記送信された第4のメッセージに応答して上記他の情報処理装置から上記サーバ装置へ送信された、上記グループへの参加を要求する第5のメッセージに応答して上記サーバ装置から送信された、上記グループの生成完了を通知する通知情報が受信される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

本発明のさらに別の形態に係るプログラムは、情報処理装置に、送受信ステップと、第1の送信ステップと、第2の送信ステップと、受信ステップとを実行させる。上記送受信ステップでは、所定の無線通信範囲内で、当該情報処理装置を識別する第1の識別情報を含む第1のメッセージがブロードキャストされるとともに、上記他の情報処理装置からブロードキャストされた、当該他の情報処理装置を識別する第2の識別情報を含む第2のメッセージが受信される。上記第1の送信ステップでは、上記受信された第2のメッセージを基に、上記第1の識別情報及び上記第2の識別情報を含み、上記他の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第3のメッセージがサーバ装置へ送信される。上記第2の送信ステップでは、上記グループへの参加を要求する第4のメッセージが上記他の情報処理装置へ送信される。上記受信ステップでは、上記送信された第4のメッセージに応答して上記他の情報処理装置から上記サーバ装置へ送信された、上記グループへの参加を要求する第5のメッセージに応答して上記サーバ装置から送信された、上記グループの生成完了を通知する通知情報が受信される。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

アプリケーション部42は、ID交換機能43及び招待状送受信機能44を有する。アプリケーション部42は、これら機能を用いて、携帯端末10を識別するIDや、他の携帯端末10（のユーザ）をグループに招待するための招待状等、様々なタイプのメッセージを、ユニキャストまたはブロードキャストにより送受信する。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0089

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0089】

同図に示すように、サーバ20のCPU21は、メッセージを受信すると（ステップ111）、それがグループリクエストであるか否かを判断する（ステップ112）。